

# 環境学習施設等（講座等）事業報告書

種別	認定番号	39 (平成28年9月16日 認定)	環境分野
<input type="checkbox"/> 施設見学 <input checked="" type="checkbox"/> 出前講座	団体名	<b>Wildlife Partnership Office</b> <b>やまがたヤマネ研究会</b>	
所在地	〒 990-2413 山形県山形市南原町1-20-41-6メゾンS-B		<input type="checkbox"/> 地球温暖化対策 <input type="checkbox"/> 省エネルギー <input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー <input type="checkbox"/> 循環型社会形成 <input checked="" type="checkbox"/> 自然との共生 <input type="checkbox"/> 生活環境の保全 <input checked="" type="checkbox"/> その他（野生動物問題）
連絡先	TEL : 080-9636-6016		
部署名 : 企画・広報部	FAX : 020-4623-5231		
担当者名 : 中村夢奈	Email : <a href="mailto:yamagata_vamane@ybb.ne.jp">yamagata_vamane@ybb.ne.jp</a>		
HPのURL : <a href="http://yamagata-vamane.jimdo.com/">http://yamagata-vamane.jimdo.com/</a>			

## << 事業の内容 >>

環境学習施設等事業 ・ 環境学習講座等事業	対象者
<b>野生動物の保護保全に関わる環境教育事業</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 制限なし <input type="checkbox"/> 制限あり 制限ありの場合、対象者とその理由
提供している環境学習のポイント	
里山や森林に生息する野生動物の問題について、観察会や生態調査体験を通じて自然保護について学習する。	

## 内 容

山形県にはさまざまな野生動物が生息していますが、人知れず絶滅の危機に瀕している生物や人の生活と衝突してしまう生物たちが多くいます。しかし、その現場や実情を学校教育等で学ぶ機会は多くありません。当団体の事業では、野生動物も森林や里山を支える資源の一つととらえ、野生動物管理という社会問題に地域の人々が取り組みやすく学ぶことのできる環境教育の場を提供しています。地域の方々が身の回りの自然環境やそこに生息する生物の現状、野生鳥獣対策の現場での技術を分かりやすく学ぶことのできる場所を作り出すことで、「地域の野生動物管理力」を高めます。



この事業では、野生動物の問題のうち、「希少種問題」・「外来種問題」・「獣害問題」の3つのテーマから選択することができます。実施可能な講座内容は以下のものです。

- ① 野外講座（調査体験学習や野生動物観察などの活動を含む。申込者との協議の上、出前可能）
- ② 屋内講座（スライド講演学習会、野生動物観察、標本観察などの活動を含む。出前可能）



見学可能日時	屋間及び夜間 ※通年でない場合はその理由	1回あたり受入れ可能人数	30名
		所要時間	1～3時間
申込み方法	申込みの際の注意点	利用料金	<input checked="" type="checkbox"/> 有料 <input type="checkbox"/> 無料 有料の場合はその理由及び金額の積算根拠
事前予約 <input type="checkbox"/> 不要 <input checked="" type="checkbox"/> 要（14日前まで） 予約方法 <input checked="" type="checkbox"/> 電話 <input checked="" type="checkbox"/> ファックス <input checked="" type="checkbox"/> 電子メール <input type="checkbox"/> その他（ ）	希望のテーマ、講座、参加者の氏名・年齢・蜂アレルギーの有無を必要とします（場合によっては安全管理の為に代表申込者と事前打合せを要します）。	イベント実施時傷害保険、体験材料費、講師の下見や当日の交通費などの為。イベントの内容や場所によって、一人当たり500～1000円程度。	

<p>専門スタッフ</p> <p>(環境学習施設について説明できるスタッフを1名以上記入してください。)</p>	<p>氏名 中村夢奈</p> <p>所属・役職名 Wildlife Partnership Office やまがたヤマネ研究会 代表</p> <p>環境学習に関する主な経歴 H19～ 山形県内外で環境教育講師を務める H20～大学や博物館と提携した環境教育展示会を実施 H27～環境省希少野生動植物種保存推進員任命 H28～山形県文化財保護審議会委員</p>	<p>氏名</p> <p>所属・役職名 Wildlife Partnership Office やまがたヤマネ研究会 副代表</p> <p>環境学習に関する主な経歴 H19～ 山形県内外で環境教育講師を務める H20～大学や博物館と提携した環境教育展示会を実施 H27～環境省希少野生動植物種保存推進員任命</p>
<p>安全確保</p> <p>(見学者の受入れに際し、配慮していること)</p>	<p>参加者の傷害保険の加入を行うとともに、定期的に消防署での救急等安全講習を実施しています。また、実施場所の最低2回以上の下見とアレルギー・救急対策物品の準備を行っています。</p>	
<p>実績</p>	<p>令和元年度の受入れ実績 7 団体 386名</p> <p>当団体では民間の環境教育実施機関や博物館、大学などと提携した地域の野生動物を含む自然環境の最新の保護・保全に関して提供も行っています。普段の生活ではなかなか体験することのできない専門的な調査体験や野生動物たちの保全のお話し、珍しい標本や本物の野生動物の観察を通して、記憶に残る講座を心がけて実施しました。平成27年度と平成30年度には環境教育の活動が評価され、生物多様性アクション大賞の審査委員と賞入賞を、平成28年度には第17回環境やまがた奨励賞と日本自然保護大賞(入選)を受賞しました。平成29年度では、国連生物多様性の10年日本委員会様より図鑑や絵本、専門書などを含め102冊の書籍を活動用に寄贈いただきました(「生物多様性の本箱」)。</p> <p>また、老若男女過去最大数のお客さまにご参加いただきました。主な依頼先は、市町村・博物館・大学・地区町内会・PTA保護者様などからのご依頼です。特にツキノワグマやイノシシなどの獣害問題における基礎生態講習会・講演会のご依頼が多く、地域のケースや年齢層に合わせてプログラムを作成しました。また、地域の身近な自然環境に生息する生き物や絶滅危惧種の視点で考える観察会や講演会も行いました。今後も地域の野生動物や自然環境とどのようにかかわっていけば良いのか、動物たちの目線と地域</p> 	
<p>その他参考事項</p>	<p>野生動物(哺乳類)の捕獲調査体験や観察などには環境省や文化庁などから許可を得て行っています。講座の際には保全に関わる許可や注意点などについてもお話しさせていただきます。また、生体観察を屋内講座で実施する場合には、出前講座先環境への動物搬入の許可について事前にご確認いただく場合がございますのでご了承ください。</p> 	

○ \* 欄は記入不要です。この報告書は、県のホームページで公開します。